

L.P.O.

レッスン プラス ワン



←教材アンケートはこちら
用紙送付をご希望の方は
下記宛ご請求ください

Nov&Dec, 2022

201

Find us on
@matsuzawalpo もしくは
右のQRコードから→



楽譜・音楽書専門卸 ㈱松沢書店 : 〒174-0063 東京都板橋区前野町3-43-7 TEL : 03-6631-7666



ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス

和音の正体

和音の成り立ち、仕組み、進化の歴史

（舟橋三十子 著 / 1980円 好評発売中）

舟橋 三十子

名曲を陰で支える「和音」

私たちは、「この曲知っている？」と人に聞くと、「ラ、ラ、ラ、ラ」というふうに必ずメロディを歌います。でも、「この和音の曲知っている？」とは普通聞きません。と言うのも、和音は単音ではなく、一般的に3つの音から成り立っている音の塊なので、歌うことができないからです。けれど、この和音がないと調味料の入っていない料理のように音楽としては成立しません。メロディに華やかなスポットライトが当たっているとしたら、和音はその影となって、メロディの持つ喜び、悲しみといった感情の変化を音で支えているのです。

難解な「和声学」は含まない

本書「和音の正体」は、そんな「和音」にスポットライトを当てた一冊です。和音と聞くと、音楽大学や音楽高校で習った「和声学」を思い起こす人もいると思いますが、本書ではそのような和声学の内容は含めず、意外と知らない和音の成り立ちや秘密など、「和音」に特化した内容を一般の音楽愛好家の方にも分かりやすく、また身近に感じるように解説しています。具体的には、和音の機能を信号の青、黄、赤の3色に例えたり、伴奏の単純な和音を他の和音に置き換えることでこんなに素敵な曲になるのですよ、という見本をお見せしたりして、チョットとつきにくいと思われる和音に親しみをもちてもらおうと考えました。

国／時代／作曲家別の和音トレンドも紹介

国や時代、作曲家によって、使われる和音も異なってきます。国にはお国柄が反映し、時代には流行り廃りがあり、自己主張の強い作曲家には自作品に頻繁に使用する和音の好みがあります。本書ではこうした話題についても簡単な譜例やイラストを交えながら解説しています。特に難解と思われるものについては、イラ

ストをふんだんに用いたり、例え話に置き換えたりしたので、難解な和音が近しい存在に感じられるはずですよ。

「緊急地震速報」の音も和音で表せる

ここ数年で頻繁にテレビから流れるようになった「緊急地震速報」の音も具体的に譜例を用いて表しています。また現代ではすっかり生活必需品となったスマホを使って、この本で説明している和音の音を実際に聞くこともできます。

さあ、発見しましょう!!

ぜひ一度、「和音の正体」を手にとってみてください。一口に和音といっても、随分多くの種類があることに驚くでしょう。それらの和音を知ることによって、ピアノの演奏に深みが出て、レッスンでは、異なった側面から生徒の音楽にアプローチすることができるようになります。今までは違った演奏も可能で、新しい聴き方もできるはずですよ。

さあ、和音の新しい発見をしましょう!!

舟橋三十子（ふなはし みとこ）

東京藝術大学卒、同大学院修了。日本大学講師、名古屋芸術大学大学院教授を経て、現在、浜松学院大学短期大学部客員教授。作曲を三善晃氏に師事。『ジュニアのための名曲で学ぶ音楽の基礎』（音楽之友社）、『はじめてのソルフエーティヴ』『ミュージック・トレーニングⅠ、Ⅱ』（全音楽譜出版社）、『形式から理解するクラシック』『クラシックのからくり』（ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス）、『音楽の基礎練習Ⅰ〜Ⅲ』（カワイ出版）がある。



<http://www.informationmusicale.net/>

練習しない子のための ピアノレッスン

11月上旬発売予定

できた!を積み上げて両手同時奏まで導く

山本美芽 著 / 音楽之友社 1760円



音楽ライター、ピアノ教本研究家、ピアノレスナーとして精力的に活動されている山本美芽先生の最新刊が11月上旬に発売されます。先日実施した本紙アンケートでもトップだった「生徒が練習してこない」という悩みに対して、美芽先生はどのような答えを出されたのか？お話を聞きしました！

— この本はどのようにして生まれたのですか？

2015年に「ピアノ教本ガイドブック」を出版してから全国各地でセミナーする機会をいただき、たくさんの先生方と交流させていただき、一番多く聞かれた悩みが「生徒が練習してこない」でした。「練習してこない」というと、「生徒が怠け者だから」「保護者の関心が薄いから」「自分に指導力がないから」というふうな考えがちですが、先生方のお話を聞くうちに、原因は個人にあるのではなく、「練習してくる」ことを前提としたレッスンそのものが社会の変化によって時代に合わなくなってきていることを痛感したのです。そこで、今の時代に合ったレッスン方法を、私のレッスン事例だけでなく、私が主宰する研究会の先生方にも協力をいただきまとめました。

— 具体的にはどのような方法ですか？

本書が目指すのは、「練習しない子」を、できるだけ早く両手同時奏(右手と左手が同時かつ別々に動くこと)に導くことです。そのために、ピアノ演奏に必要なスキルを「音感・リズム感」「テクニック」「譜読み」の3つに分け、そのスキルを軸に、生徒が「できること」「できないこと」を見極めた上で、その子に合ったレッスンを組み立てていく方法を提言しています。また、「練習しない子」のレッスンでは、教える内容を「絞る」こと、そして、その絞り込みに合った教材を選ぶようにします。研究会の先生方からも「絞り込みは必須」というご意見を多数いただきました。本来ならば既存のテキストを順番にきちんと進めていくことが理想ですが、練習時間が十分にとれない生徒には、まずは思い切って取り組む課題を絞り込み、それを繰り返すことで「できた!」「弾けた!」「うれしい!」という方向に導いていきます。

— 研究会の先生方の指導事例が多く掲載されているのもいいですね。

研究会の先生方とは、練習してこない生徒さんの事例を日々出し合い、さまざまな情報交換、検証をしてきました。第5章では、研究会の先生方から寄せられた声をケーススタディ形式でまとめています。

— 読者へのメッセージをお願いします。

時代が移り変わっていく中で、ピアノ学習者も多様化しています。そのような中、指導の「すそ野」を広げるといことは避けて通れないと思うんですね。「練習しない人は来なくていいです」ではなく、練習してこない生徒でも成果を積み上げていける指導の道筋を作り、それに沿ったレッスンを展開していく。本書がその道筋を整理するためのお役に立てば幸いです。



本文掲載の【3つのスキル】診断用チャートより。Yes/No形式で生徒さんの状態を診断でき、関連するページも示されています。

美芽先生の
好評既刊もチェック!

ピアノ教本 ガイドブック

生徒を生かすレッスンのために
(音楽之友社 1760円)



音楽力を伸ばす 「譜読み」の基本

楽譜攻略13のステップ
(ヤマハ 1980円)



連載

今、改めて学びたい 安川加壽子の教え

生誕 100 年記念

最終回 音楽は非常に楽しいもの



目高 悟

「フランス音楽には響きの色彩感覚がある*」。

ドビュッシーやラヴェル、フォーレ等のフランス音楽は安川加壽子さんの代表的なレパートリーです。ドイツ音楽偏重だった当時の日本の楽壇に、安川さんはフランス音楽をはじめとする新鮮な作品を次々と紹介し、彩りを豊かにしました。

「フランスの奏法はレガート奏法、もう一つは真珠を並べたような輪郭のはっきりした美しい楽句の作り方というのが重要視されます。それと鋭い聴覚がいろんな響きのつかみどころを発達させているといえましょう*」。

安川さんが学んだフランスのピアノ奏法は、日本で主流だったドイツの奏法に比べて、感覚的で合理的。聴覚を研ぎ澄ませ自然な身体の使い方によって美しい音で歌うようにピアノを弾く。こうした奏法を感覚的に習得できるように、安川さんは教本や曲集、書籍を数多く出版しました。

*…「ムジカノヴァ」1978年2月号インタビューより

特に「音楽の中に絵があり詩がある」と好んでいたドビュッシーについては『ドビュッシーピアノ曲集(全9巻)』を出版。文学や絵画を引用したイメージ豊かな作品解説が秀逸で、「安川版」と呼ばれ広く普及しました。フォーレやモシユコフスキーの曲集の他、『フランス・ピアノ音楽』(コルトー著/絶版)を翻訳。後に師事する館野泉さんはこの本を通じてセヴラックを知り、その魅力を広めていきます。

ドビュッシー
ピアノ曲集 全9巻
(音楽之友社)



●邦人作品の演奏や委嘱も意欲的に

「日本の音楽界全体が向上するには作曲家から」と邦人の作品の演奏や委嘱にも意欲的でした。残念ながら残された録音は多くありませんが、矢代秋雄や尾高尚忠等の曲の他、湯山昭『こどもの国』等も魅力的な演奏を聴くことができます。

名ピアニスト、名指導者、ピアノ界に多大な貢献をした安川加壽子さん。連載の最後に、谷川俊太郎さんと安川さんの教育談義の中の言葉を紹介しましょう。「音楽は非常に楽しいものであるということをお忘れいただきたい」。

目高 悟 (めだか・さとる)

楽譜編集者、音楽ライター。ピアノ楽譜や音楽書を200点以上編集。

連載 レッスンのお悩み、一緒に考えます！

聞いて！まるみえ先生

ほこあほピアノ教室主宰 中西美江



高度なことに取り組めない生徒

年々高度なことに取り組めない生徒が増えてきていると感じています。先生はどのようにお感じですか？ また、そういう生徒にはどのように接しておられますか？ (M. K 先生)

「教える」という仕事は「教えてほしい」相手がいって初めて成り立つので、まずは相手の「教えてほしい」ことにきちんと応えられているか？が重要だと思います。その上で、先生が生徒さんに取り組んでほしい「高度な内容」に向かうように、生徒さんの「弾きたい気持ち」を引き出し、誘導していくことが大切になってくると思います。

指導する側が、もっともっと高い要求を生徒さんに課したい気持ちはすごくよくわかります。でも受け取る側(生徒さん)が手を目一杯広げて受け止めようとしても、開いた指と指の間からこぼれ落ちてしまうかも知れません。指導する側は高度な内容にやりがいを感じてしまいがちですが、果たしてそれでいいのかなあ？と最近考えます。「ドの次はレ」「レの次がミ」というような基本的なことを楽しく、何回でも新鮮にレッスンしていきたいで

すし、些細かもしれない成長に喜びを感じたいと思っています。

そして、指導する側の勉強も大事です。「高度なこと」だと感じさせないように噛み砕いて、粉末状にして伝える工夫ができれば、先生の感じるストレスも無くなるのでは？と思います。私自身、今来て頂いている一番小さい生徒さんとは50歳近く年が離れています。ナント！半世紀です!! そういうことから、自分の感覚を常にアップデートしていかなければと思っています。

学校教育の指導方針書を読んだり、生徒さんのお母さん世代はどういう価値観の元で育ち、行動されているのか？などを調べたり、学んだりしています。こちらから歩み寄ることで発見できることはたくさんあります。

浦島太郎でもしっかりと時代と溶け込んでいなくては！これから生きる生徒さんたちに、音楽は生活の一部として大切な栄養だ！と伝える気持ちを強く持ってレッスンしています。

【予告】次回のお悩みはこちら！ お悩み募集中♪

「自分が正しいと思う親御さんに違う提案をしなければいけない時に気を遣います。このような場合、こちらが気をつけるべきこと、心の持ちようを教えてください。」

中西美江の
まるみえピアノ
レッスン
ホームページ⇒



聞いて！
まるみえ先生
お悩み受付
フォーム⇒



新刊&おすすめ本コーナー

おすすめの音楽書

recommend!!



●「音楽する」は脳に効く

弾く・聴く・歌うで一生アタマは進化する

「音楽する」ってスゴイ!

子どもでも大人でも高齢者でも、演奏・歌唱・鑑賞＝「音楽する」ことで、脳は一生進化する。早すぎることも、遅すぎることもない！医師・脳医学者など、各分野の専門家による解説で、「音楽」と脳の関係がわかる。

(重野知央 編著/GAKKEN 2200円 好評発売中!)

●ポイントがひと目でわかる! チェルニー30番

アナリーゼと連弾を生かした指導法
(佐々木邦雄 著/音友 2200円 11/中)

●ピアノの先生のための時間管理術

～書けば書くほど夢がかなう! 手帖活用法～
(藤 拓弘 著/ヤマハ 1980円 11/中)

●ガリレオ工房とツキキキの

音をかなでよう 音楽・科学絵本2
(ガリレオ工房 著/カワイ 1430円 11/中)

●新書 ショパン・コンクール見聞録

革命を起こした若きピアニストたち
(青柳いづみ 著/集英社 1012円 発売中)

教本・曲集

●小学生のためのチャレンジ・ピアノ①(連弾つき)

初めてピアノを習う小学生のための導入テキスト。先生との連弾でピアノを弾く楽しみを味わいながらゆっくり進みます。対応ワークブックも発売予定。

(遠藤蓉子 著/サーベル 1320円 10/下)

●ピアノメノシリーズ ピアノスターター

セオリー 2 その音符、おだまりなさい
ロールプレイングゲームのように物語を追いつながりながら音符と鍵盤に親しんでいくシリーズ。2巻ではちょっと怖いキャラも登場しますよ!

(小林 寛 編著/共同 1650円 10/下)

●こどものハノン

「ハノン・ピアノ教本」から、テクニックの基本となる課題を選び、音域をちぎめ、音価を見やすい形に置きかえた。

(内藤雅子 監修/デプロMP 1100円 11/下)

●はじめての発表会にびっぴり!

マサさんのやさしい連弾曲集
童謡や小学校教科書曲がポップなサウンドとリズムの連弾に大変身! プリモは導入レベル、セコンドも簡単に弾きやすく、親子や兄弟姉妹の連弾で楽しめる。

(松田 昌 編/音友 1760円 発売中)

●ピアノのための24のプレリュード

1945年に15歳の若さで書いた未発表曲を初出版。全体を通して非常に美しく、多彩な表情を見せる24曲。

(矢代秋雄 作曲/音友 2530円 発売中)

●ピアノランドプラス 四季のうた

ポジション移動を始めたら
「ピアノランド」2巻3巻に併用でき、豊かなアプローチで楽しみながら音楽の素養を磨くことができる。四季折々のこども目線のソロ、6手連弾など。

(樹原涼子 作曲/音友 1980円 発売中)

●グレンダ・オースティン:

ロマンティック・ダイアリー
ジャズから叙情的な楽曲まで、弾き映えのする個性豊かな作品を集めたピアノ・ソロ作品集。初中級～中級。

(安田裕子 訳・解説/全音 1540円 11/中)

●新版 たのしいこどものけんぼんわせい 上・下

初心者向けの和声学習教材を上下巻に分けてリニューアル。専門用語を使わずとも、ピアノに触れながら楽しみつつ和声の感覚を学べる。監修は中田喜直氏。

(村川千秋 著/音友 各1980円 発売中)

●おんがくパズル

かんたん編/ちょっと!チャレンジ編/もっ!チャレンジ編
5線譜入りのクロスワード、迷路ほか、多種多彩でレベル幅があるものをバランスよく収録。(ヤマハ 各990円 11/下)

●ピアノの先生お助けBOOK

ピアノの先生のための発表会小曲集
「ラルゴ(ショパン)」「夢の中に(リスト)」など、講師演奏にびっぴりの名曲36曲。巻末の「演奏ガイド」は、楽曲解説のネタとしても使えます。(GAKKEN 1760円 発売中)

ポピュラー曲集 その他

●月刊Pianoプレミアム 極上のピアノ

2022-2023秋冬号
中上級～上級の華やかなアレンジでいろいろなジャンルから20曲を収録。菊池亮太さん、ジェイコブ・コーラーさんなど、話題のピアニストによるアレンジも。(ヤマハ 1650円 11/下)

●ピアノソロ 中級 おさえておきたい!

ベストヒット総集編～2022-2023～ 2310円

●ピアノソロ やさしく弾ける おさえておきたい!

ベストヒット総集編～2022-2023～ 2200円
2022年のヒット曲を厳選して収録! 「中級」は原曲に忠実で弾きごたえあるアレンジ、「やさしく弾ける」は弾きやすいワンコーラスのコンパクトサイズ!
(ヤマハ とともに11/下)

●ジャズを味わいつくすピアノ連弾曲集

ジャズ連弾～クールなジブリ・ジャズ～
譜面通りに弾くだけでアドリブ感あふれるジャズが楽しめるシリーズにジブリが登場! ドラム演奏などが入ったCDとともにぜひ。(全音 2860円 発売中)

《編集室より》

先日実施したアンケートでは、沢山の貴重なご意見をいただき感謝申し上げます。今後の紙面づくりに活かしてまいります。また本紙では、来春の新学期企画に向けて、教材に関するご意見を引き続き募集しております。ぜひ巻頭掲載のQRコードよりご協力をお願いします!

※発売前の商品に関しては予定価格となっておりますので、発売後の価格が若干異なる場合がございます。また、品切の場合は何卒ご容赦くださいませ。
※価格はすべて税込総額表示(消費税率10%)となっております。